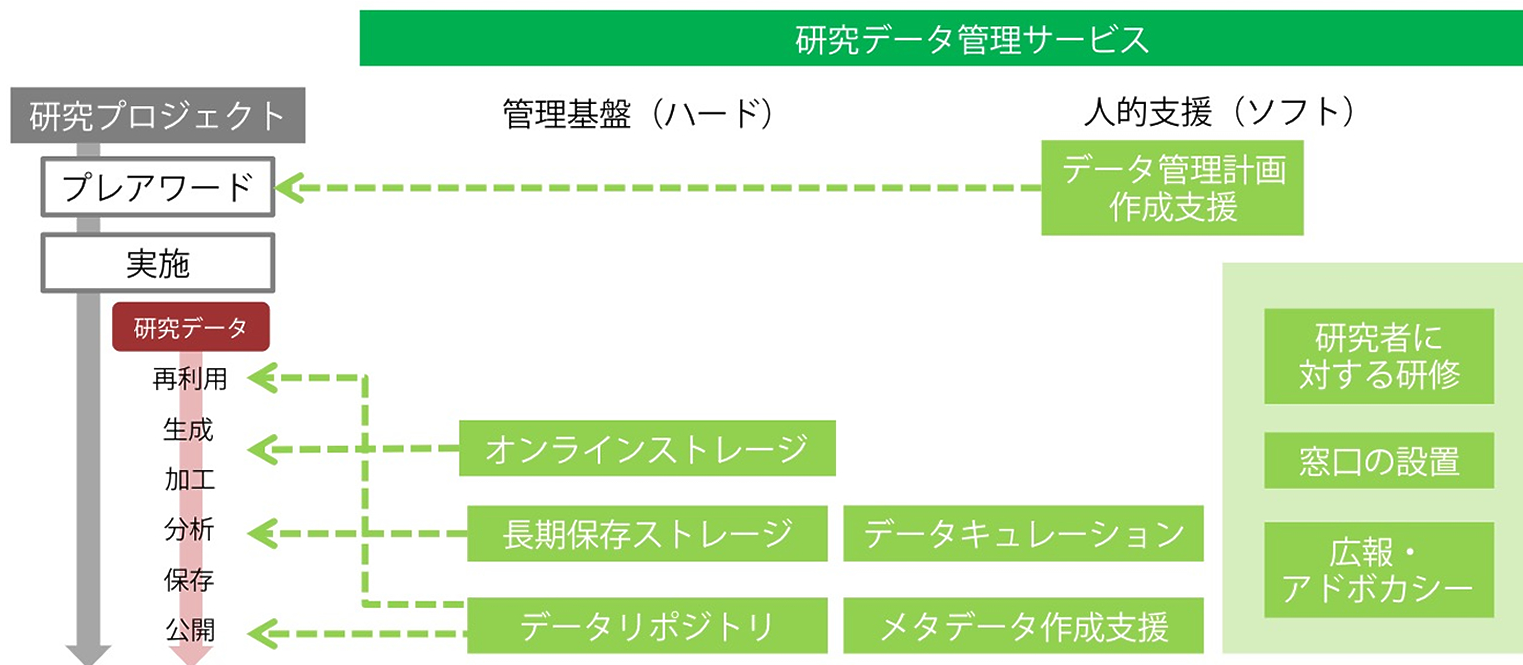


4-2.

研究データ管理サービスとは？

研究データ管理サービスとは？



- ・研究機関が研究者に対して提供できる研究データ管理サービスはさまざまなサービスから成り立っている。
- ・自機関の状況に合わせてこれらを組み合わせ、担当部門を横断してサービスを設計する必要がある。

メモ

人的支援

研究者に対する研修

講義やeラーニングで、研究者が研究データ管理に関する知識を身につけられるようにする

研究データに関する相談窓口の設置

研究者が研究データ管理に関していつでも相談できる窓口を設置する

相談内容の例：共同研究での研究データの保存方法、ポリシーに沿ったデータ管理計画

広報、アドボカシー

研究データ管理の重要性、必要性を理解できるよう、研究者に対して広報する

データ管理計画 (DMP) 作成支援

助成プログラムの要求に合ったDMP作成

DMPツールやひな形の提供

メモ

管理基盤

データの「生成」を支援する オンラインストレージの提供

必要な機能の例： ローカル環境との同期、ファイルのバージョン管理、チームでの共有、十分なセキュリティの確保

データの「保存」を支援する 長期保存のためのストレージの提供 保存するデータの選別（データキュレーション）

データの「公開」「再利用」を支援する データリポジトリの提供 メタデータ作成支援

ORCID、DOIなど識別子の機関管理、付与

データライブラリアンなど専門的人材の配置

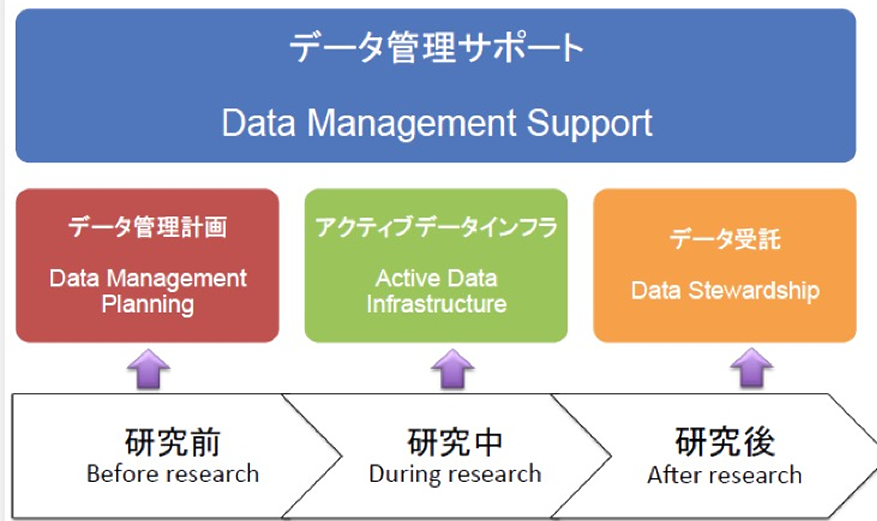
メモ

事例

サービス設計の事例： エディンバラ大学

サービスの分類

How we classify our services



university research data management

で検索

メモ